領域		2 生 症化 ⁻		病の発	症予防	を重	評価	D							
分野		(3)精	據尿病					250人 257人							
目標	目標項目		①合併症(糖尿病腎症による年間新規透析導 入患者数)の減少 200人 218人 218人 213人												
指標	指標		糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数 202人 201人 195人 ¹⁹⁵ 人												
デー	データソース		透析医	学会「オ	が国 <i>σ</i>)慢性逐	透析療法	去の	50人 —	Н	1937	-	■達成の目 ●達成の目		
分析	分析·評価			基準値 <i>0</i> 悪化傾		_	人増加	ග	20	010 2011 201	2 2013 2014 :	2015 2016 20	017 2018 201	9 2020 2021	2022 2023
指標しの	の見直 検討	目標	標値の18	85人を	維持す	る。									
	年度	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (H31)	2020	2021	2022	2023
	現状値	201人	202人	257人	208人	195人	218人	213人							
	 標本数			_						†- <u>L</u>	日標値	直維持			
データ															
<i>'</i>	達成の 目安 (計画策 定時)	201人	200人	198人	197人	196人	194人	193人	192人	190人	189人	188人	186人	185人	
	達成の 目安 (中間評 価後)							213人	209人	205人	201人	197人	193人	189人	185人

領域		2 生活習慣病の発症予防と重症化予防 値													
分野		(2)循	章 環器療	患患				30.0% 25.0%							
目標項目		_		フシンド 咸少【再		の該当	者及び	20.0%	26.9%	26.3%	6.6%			•	
指標		メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合【再掲】 26.2% 26.2% 26.2%											- n+ \		
データソース			厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導の 実施状況に関するデータ」 5.0% → 達成の目安(計画策定時) ・ 達成の目安(計画策定時)												
分析	分析·評価		現状値が基準値の26.2%から0.4ポイント増加の26.6%であり悪化傾向である。												
指標しの	の見直 検討		-	兄を反明 6%×75					犬値(2	2015年度	(平成2	27年度	26.6%	6)と比/	ヾて
	年	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)		2019 (H31)	2020	2021	2022	2023
	現状値	26.2%	26.9%	26.2%	26.2%	26.3%	26.6%	I目	目標値 2017(H20)年度(25.7%)と比べて 25%減少(25.7%×75%=19.2759						
デー	標本数	210,789人 中 59,233人	223,253人 中 60,137人	232,539人 中 61,010人	243,647人 中 63,795人	264,603人 中 69,703人	268,699人 中 71,559人	<u>→</u>	新目標	20%减 禁値 20.0	75%—1	9.273%			
\$	達成の 目安 (計画策 定時)	26.2%	25.2%	24.2%	23.2%	22.2%	21.3%	20.3%	19.27	5 %					
	達成の 目安 (中間評 価後)						26.6%	25.8%	24.9	% 24.1%	23.3%	22.4%	21.6%	20.8%	20.0%

領域	;	2 生 症化 ⁻		病の発	症予防	を重	評 価	В										
分野	分野		賃環器 療	患				70.0%										
目標項目		⑤特定健康診査・特定保健指導の実施率の 向上【再掲】 45.1%																
指標	指標		定健康診査の実施率【再掲】 44.1% 40.7% 39.5% 39.5% 37.3%															
デー	データソース			- 特定領 関するラ		҈特定	保健指	 導の	10.0%	5.0%								
分析	分析·評価		現状値が基準値の35.0%から10.1ポイント増加の45.1%であり、目標値の68.0%に達していないものの改善傾向である。												2022 2023			
	指標の見直 しの検討		8年(平 _. 寺する。	成30年)3月に	策定さ	れた「第	三期图	≦療費遍	適正化 記	十画」に	準じて	目標値の	D68.0%	以上			
	年	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (H31)	2020	2021	2022	2023			
	現状値	35.0%	37.3%	39.5%	40.7%	44.1%	45.1%											
デ	標本数	 602,187人 中	598,904人 中	中	598,837人 中	中	 595,994人 中			†-	目標値	i維持						
データ	達成の 目安 (計画策 定時)	210,789人 35.0%	,	,	49.1%	53.9%	, , , ,	63.3%	68.0% 以上	1								
	達成の 目安 (中間評						45.1%	48.0%	50.8%	53.7%	56.6%	59.4%	62.3%	65.1%	68.0% 以上			

領域	域 2 生活習慣病の発症予防と重 症化予防							В												
分野		(2)循	5環器 療	患					45.0% 40.0% 35.0%											
目標項目			定健康記	 診査•特	定保優	建指導の)実施 ^図	率の	35.0% 30.0% 25.0%		, 1									
指標		特定值	保健指導	尊の実	施率【再	掲】			20.0% 15.0%	Ĥ	23.3% 現状値 22.8% 現状値 19.7% 連成の日安(計画策定時)									
デー	データソース		労働省「 伏況に関			₹•特定	保健指	導の	5.0% 18	19.2% 3.6%	1%		■ 達成の目安(計画策定時) ◆ 達成の目安(中間評価後)							
分析	分析·評価		現状値が基準値の18.6%から4.7ポイント増加 の23.3%であり、目標値の45.0%に達していない ものの改善傾向である。																	
指標しの	の見直 検討	2018年(平成30年)3月に策定された「第三期医療費適正化計画」に準じて目標値の45.0%以上 を維持する。											以上							
	年	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (H31)	2020	2021	2022	2023					
	現状値	18.6%	19.2%	19.7%	22.9%	22.8%	23.3%					- *"								
デー	標本数	34,688人 中 6,460人	37,595人 中 7,237人	37,721人 中 7,441人	38,293人 中 8,783人	41,684人 中 9,521人	41,796人 中 9,726人				目標値	維持								
タ	達成の 目安 (計画策 定時)	18.6%	22.4%	26.1%	29.9%	33.7%	37.5%	41.2%	45.0% I以上											
	達成の 目安 (中間評 価後)						23.3%	26.0%	28.7%	31.4%	34.2%	36.9%	39.6%	42.3%	45.0% 以上					